

[No. 1]

消費者が広告に接してから購入に至るまでの心理経過を表した「アイドマ(AIDMA)の法則」について、簡単に説明せよ。

[No. 2]

AR (拡張現実) について簡単に説明せよ。

[No. 3]

蒔絵（まきえ）について簡単に説明せよ。

[No. 4]

ルネサンスは、15世紀フィレンツェを中心に古代ギリシャ・ローマ世界の秩序を規範として古典復興を標ぼうした一大ムーブメントといえる。西欧社会の文化史と精神史を一変させたこのルネサンスの意義を、例えば、活躍した人物、画材や技法などに触れつつ、次の語句を3つ以上用いて説明し、更にルネサンスの起きた社会と対比して現代の我が国のものづくりの在り方について論ぜよ。ただし、用いた語句に下線を引くこと。

古代，中世，芸術と思想，三大巨匠，テンペラ，遠近法，メディチ家

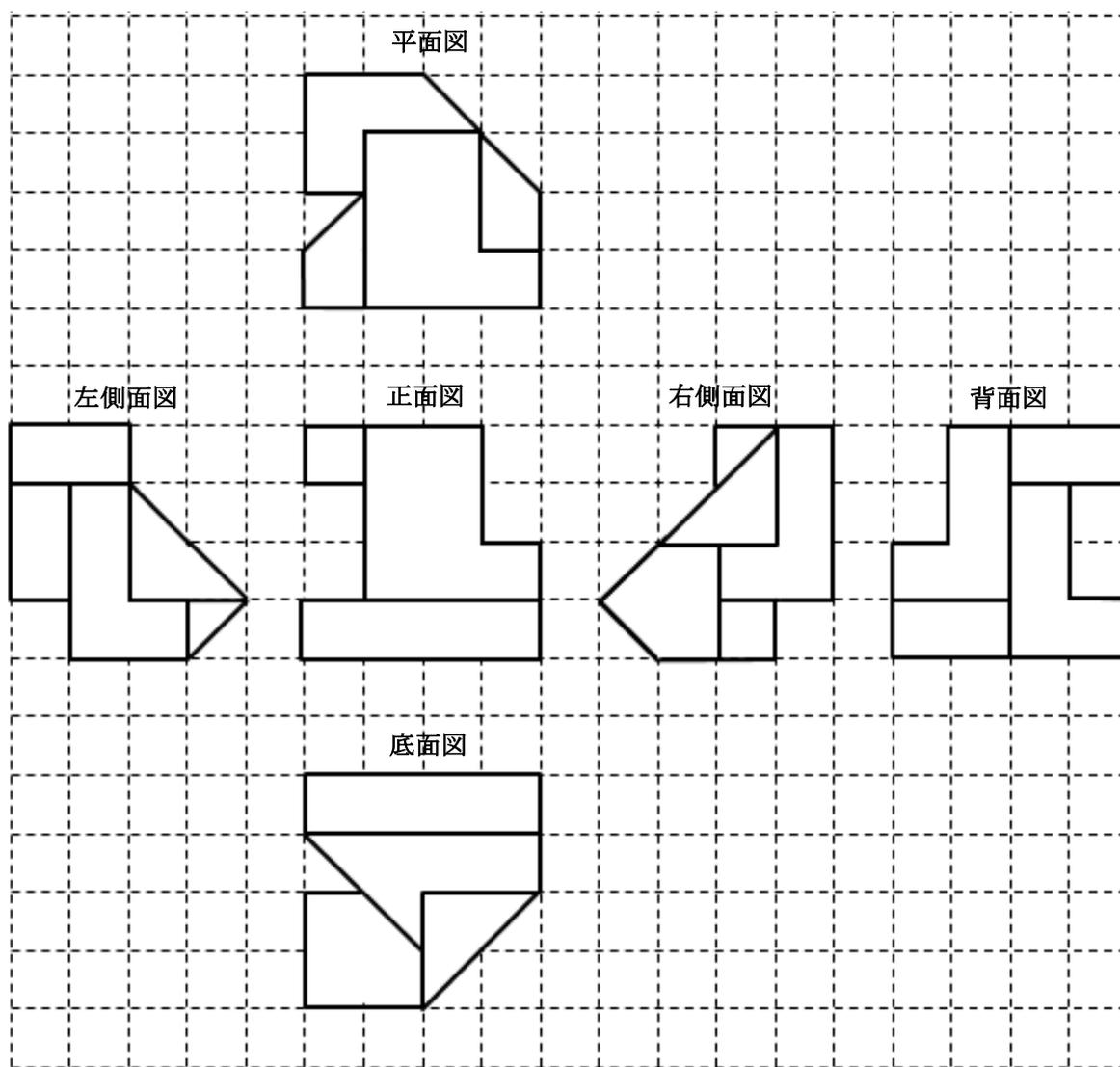
[No. 5]

製品デザイン開発におけるブランディング戦略の必要性について論ぜよ。

[No. 6]

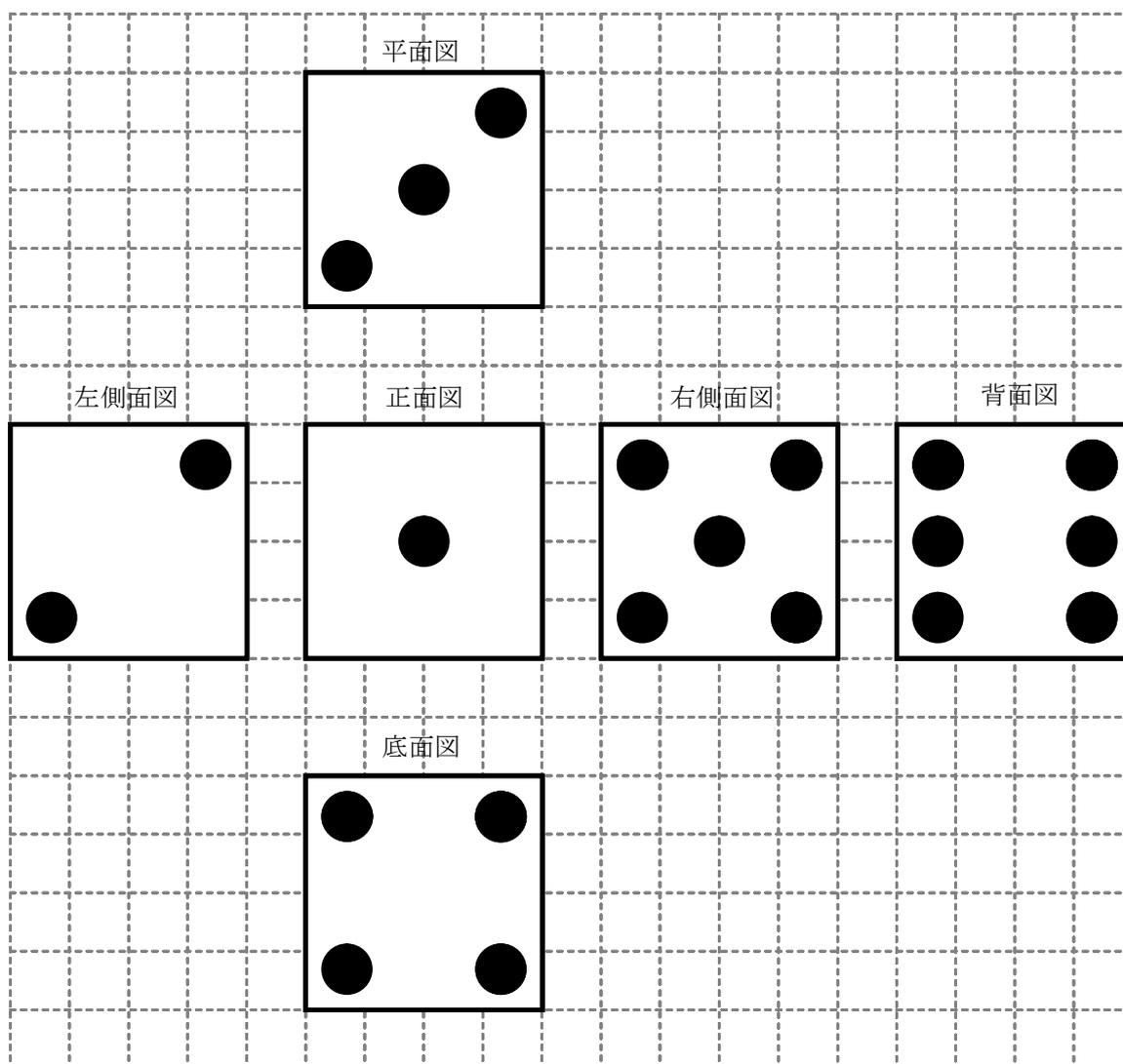
以下の6図で表される立体について、「正面、平面及び右側面を表した斜視図」及び「左側面、底面及び背面を表した斜視図」を次頁の(例)に倣って作成せよ。

なお、各図の実線は立体の稜線を表し、この立体には模様及び曲面はないものとする。



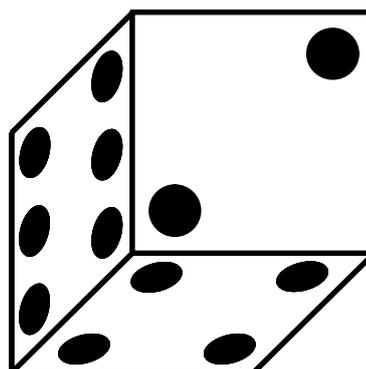
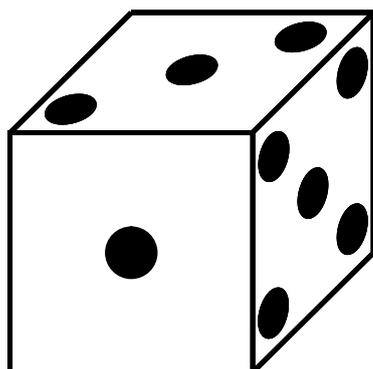
[No. 6]

(例)



「正面，平面及び右側面を表した斜視図」

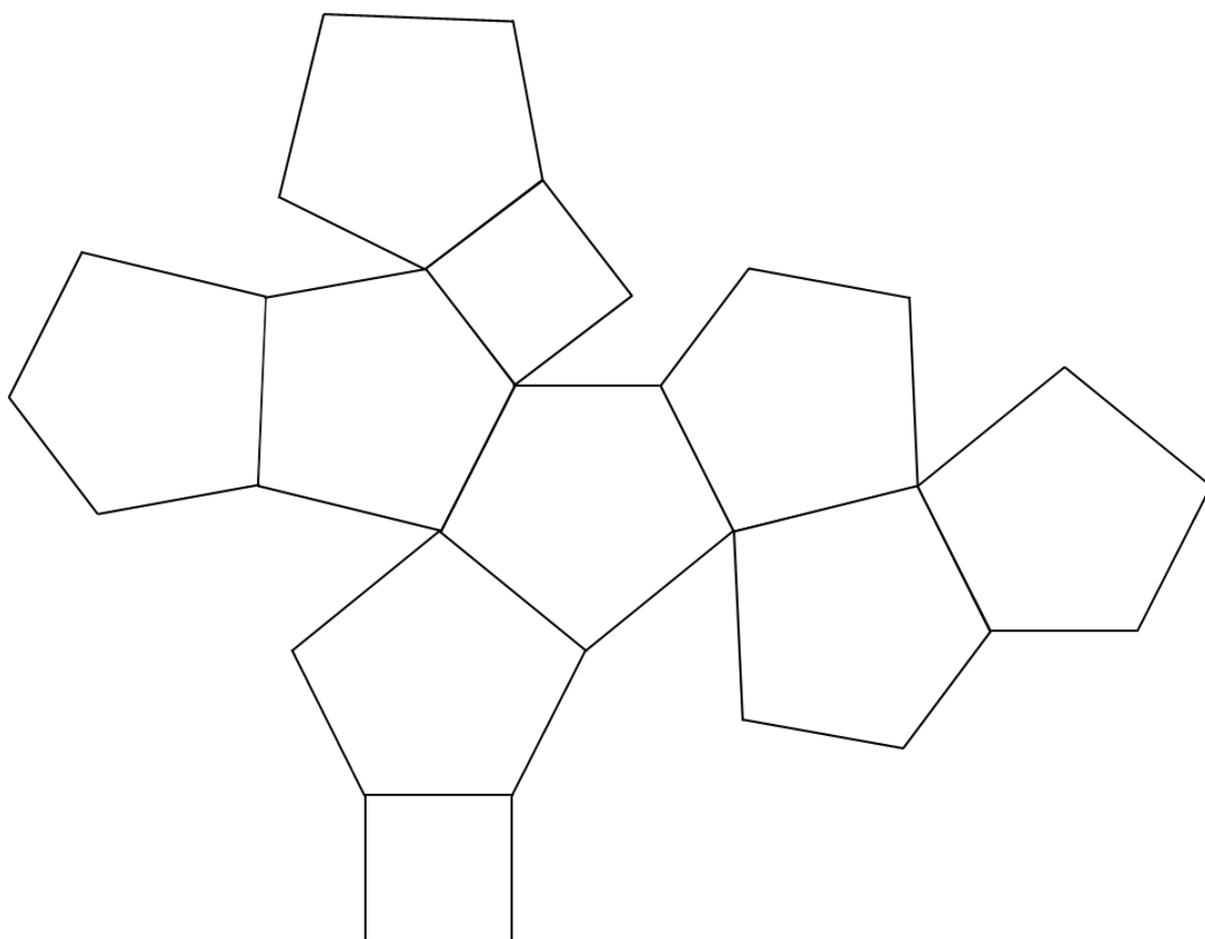
「左側面，底面及び背面を表した斜視図」



[No. 7]

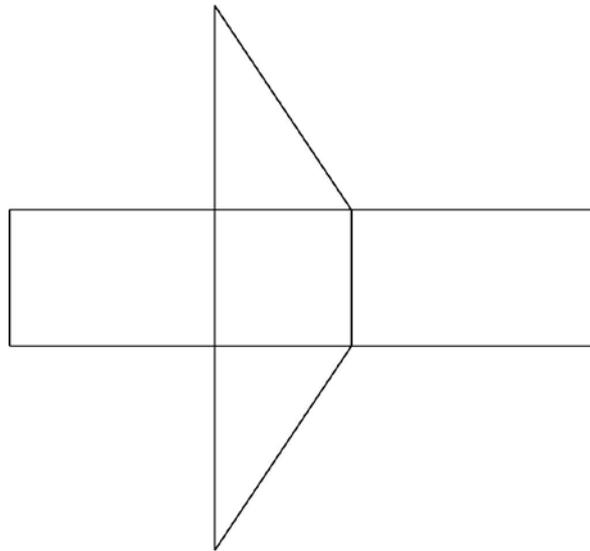
以下の五角形と正方形により構成された展開図を組み立ててできる立体について、次頁の（例）に倣い、斜視図及び正面図をそれぞれ1図作成せよ。

なお、作図に当たっては、以下の展開図中、正方形の面を立体の底面とすることとし、その他どの面を正面側としてもよい。また、斜視図には、立体形状を表す陰を記入してもよい。

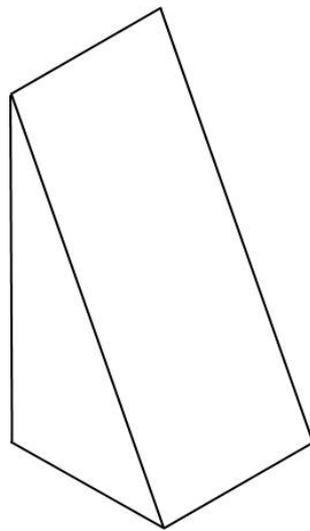


[No. 7]

(例)



「斜视图」



「正面图」

